

VI 疾病対策課の業務概要

疾病対策課は、結核予防事業、感染症予防事業、エイズ対策事業、原爆被爆者対策事業等を主業務としている。また、感染症健康危機管理事業として、訓練や会議をとおして地域の健康危機管理体制の整備、連携強化を図っている。

1 結核予防事業

令和2年末現在の新登録患者数は、59人で前年より16人増加しており、肺結核のうち喀痰塗沫陽性患者は17人であった。罹患率は12.2（人口10万対）、有病率は6.4（人口10万対）であった。結核患者の治療の完遂を図るため、個別患者支援計画に基づきDOTS（直接服薬確認療法）を中心とする患者支援を行っている。

(1) 管内結核患者登録者数の動向

表1－(1) 登録者数の年次推移 (単位：人)

年		平成 18年	平成 23年	平成 28年	平成 29年	平成 30年	令和 元年	令和 2年
区分	管内人口	444,415	463,862	474,015	477,226	479,234	481,033	484,286
	新登録患者数	86	81	82	77	65	43	59
	年末時登録者数	204	216	165	198	231	160	181
結核死亡者数	管内	6	1	4	3	2	0	1
	千葉県	86	67	71	89	82	62	68
結核死亡率 (人口10万対)	管内	1.4	0.2	0.8	0.6	0.4	0	0.2
	千葉県	1.7	1.28	1.3	1.4	1.5	1.2	1.3
罹患率 (人口10万対)	管内	19.4	17.5	17.3	16.1	13.6	8.9	12.2
	千葉県	20.0	16.3	14.2	12.1	12.0	11.1	9.8
有病率 (人口10万対)	管内	13.7	17.2	10.1	10.1	6.9	5.0	6.4
	千葉県	14.6	11.4	9.1	7.5	7.7	6.9	5.9

(注) ①人口は各年10月1日千葉県常住人口による。

②千葉県のデータには千葉市を除く。

③新登録患者及び登録者数は、無症状病原体保有者・疑似症患者を除く。

④罹患率：新登録活動性結核患者数×10万 / 人口

有病率：年末時活動性結核患者数×10万 / 人口

(2) 新登録患者数

表1-(2) 新登録患者数(活動性分類別)

(単位：人)

区分 年 市町村	総 数	活 動 性 結 核					肺 活 外 動 結 核 性	(罹 人 口 10 患 万 対) 率	占 塗 肺 め 抹 結 る 割 核 合 陽 核 (%) 性 の の ち	無 症 状 病 原 体 保 有 者 (潜 在 性 結 核 感 染 症)	疑 似 症 患 者	の 結 核 死 亡 者 体 者	の 結 核 死 亡 疑 似 者 体 者
		活 動 性 肺 結 核		結 核 の 他		そ 菌 の 陰 他 性							
		計	陽 喀 痰 塗 性 抹	結 核 菌 陽 性 の	そ の 他 の	そ 菌 の 陰 他 性							
平成30年	65	49	23	19	7	16	13.6	46.9	16	0	0	0	
令和元年	43	34	11	18	5	9	8.9	32.4	37	0	0	0	
令和2年	59	44	17	15	12	15	12.2	28.6	23	0	0	0	
習志野市	26	20	9	5	6	6	14.8	45.0	10	0	0	0	
八千代市	17	12	3	5	4	5	8.5	25.0	7	0	0	0	
鎌ヶ谷市	16	12	5	5	2	4	14.6	41.7	6	0	0	0	

(3) 年末時登録者数 (活動性分類別)

表1-(3) 年末時登録者数(活動性分類別)

(単位：人)

区分 年 市町村	総 数	活 動 性 結 核					肺 活 外 動 結 核 性	不 活 動 性 結 核	不 明	(有 人 口 10 病 万 対) 率	無 症 状 病 原 体 保 有 者 (潜 在 性 結 核 感 染 症) (別 掲)	
		活 動 性 肺 結 核		結 核 の 他		そ 菌 の 陰 他 性					治 療 中	観 察 中
		計	陽 喀 痰 塗 性 抹	結 核 菌 陽 性 の	そ の 他 の	そ 菌 の 陰 他 性					計	計
平成30年	231	33	24	11	8	5	9	20	178	6.9	11	52
令和元年	160	24	21	7	8	6	3	23	113	5.0	21	29
令和2年	181	31	24	10	7	7	7	25	125	6.4	16	39
習志野市	80	12	9	6	0	3	3	13	55	6.9	6	16
八千代市	63	14	10	2	5	3	4	2	47	7.0	7	14
鎌ヶ谷市	38	5	5	2	2	1	0	10	23	4.6	3	9

(4) 新登録患者数 (年齢階級別)

表 1 - (4) 新登録患者数 (年齢階級別)

(単位:人)

年 市町村	区分	総	0	10	20	30	40	50	60	70	80	90
		数	歳	歳	歳	歳	歳	歳	歳	歳	歳	歳以上
平成30年		65	1	3	8	3	8	7	9	12	11	3
令和元年		43	-	1	6	7	6	5	5	8	5	-
令和2年		59	0	1	3	10	8	4	3	15	11	4
習志野市		26	0	0	1	6	2	3	1	8	4	1
八千代市		17	0	0	2	3	4	1	1	1	5	0
鎌ヶ谷市		16	0	1	0	1	2	0	1	6	2	3

(5) 年末時登録者数 (年齢階級別)

表 1 - (5) 年末時登録者数 (年齢階級別)

(単位:人)

年 市町村	区分	総	0	10	20	30	40	50	60	70	80	90
		数	歳	歳	歳	歳	歳	歳	歳	歳	歳	歳以上
平成30年		233	1	1	24	20	35	24	27	40	44	17
令和元年		160	1	1	19	15	26	22	23	25	23	5
令和2年		181	1	1	21	23	28	20	23	25	31	8
習志野市		80	0	0	12	10	9	10	11	11	12	5
八千代市		63	1	0	7	8	14	7	7	6	12	1
鎌ヶ谷市		38	0	1	2	5	5	3	5	8	7	2

(6) 患者面接実施状況

表 1 - (6) 患者面接実施状況

年		区分	人数 (人)	DOTS 内容 (延件数)											
				登録時喀痰塗抹陽性						喀痰塗抹陰性			潜在性結核		
				入院時			退院後			訪問 面接	所内 面接	電話・ その他	訪問 面接	所内 面接	電話・ その他
				訪問 回数	左の内訳		訪問 面接	所内 面接	電話・ その他						
初 回	期 間内	退 院前													
平成 30 年	保健師	4	109	26	79	4	252	51	263	40	123	229	4	18	79
	DOTS 支援員	3	0	-	-	-	20	0	25	0	0	72	0	0	26
令和元年	保健師	3	84	17	64	3	81	42	153	66	81	221	35	46	141
	DOTS 支援員	3	0	-	-	-	34	0	22	4	0	62	0	0	45
令和2年	保健師	1	22	13	10	0	6	55	115	5	71	410	2	26	141
	DOTS 支援員	1	2	0	2	0	0	0	18	4	0	44	1	0	18
令和2年患者数 (人)			17						42			23			

(7) DOTS実施状況

表 1 - (7) DOTS実施状況

(単位：人)

年		区分	全 結 核 患 者			潜在性結核 感 染 症
				肺 結 核 患 者 (再 掲)		
				肺 結 核 咳 痰 塗 抹 陽 性 患 者 (再 掲)		
平成 30 年	実施者数	68	45	23	15	
	患者数※	68	45	23	15	
令和元年	実施者数	43	33	10	37	
	患者数※	43	33	10	37	
令和2年	実施者数	54	39	17	19	
	患者数※	54	39	17	19	

※前年の新登録患者数（転入者を含み，治療開始1カ月未満に死亡した者及び転出者を除く）。

※平成27年1月7日付け健感発0107第1号厚生労働省健康局結核感染症課長通知「「結核に関する特定感染症予防指針」に掲げる具体的な目標の計算方法について（情報提供）」を参照

(8) 結核接触者健康診断実施状況

ア 家族健診実施状況

表 1 - (8) - ア 家族健診実施状況

区分 年	対象者数 (実人数) ①	実施者数 (実人数) ②	実施率 (%) ② / ①	実施件数 (延件数)	実施項目 (延件数)					結 果 (実人数)				
					I G R A ※	ツ 反	エ ッ ク ス 線	喀痰検査		異 常 な し	発 病 の お そ れ	潜 在 性 結 核 感 染 症	要 医 療 ③	要 医 療 率 ③/② (%)
								塗 抹	培 養					
平成 30 年	56	52	92.9	79	56	5	16	1	1	47	0	1	4	7.7
令和元年	56	52	92.9	106	60	5	41	0	0	48	1	3	0	0.0
令和2年	46	44	95.7	69	39	2	28	0	0	38	0	6	0	0.0
保健所	/			37	21	0	16	-	-	/				
委託分				28	17	2	9	-	-					
その他				4	1	0	3	-	-					

※保健所採血等による実施は保健所に、受診券による実施は委託分に計上

イ 接触者健診実施状況

表 1 - (8) - イ 接触者健診実施状況

区分 年	対象者数 (実人数) ①	実施者数 (実人数) ②	実施率 (%) ② / ①	実施件数 (延件数)	実施項目 (延件数)					結 果 (実人数)				
					I G R A ※	ツ 反	エ ッ ク ス 線	喀痰検査		異 常 な し	発 病 の お そ れ	潜 在 性 結 核 感 染 症	要 医 療 ③	要 医 療 率 ③/② (%)
								塗 抹	培 養					
平成 30 年	255	243	95.3	319	252	6	61	0	0	232	5	5	1	0.4
令和元年	378	361	95.5	436	270	0	166	0	0	343	9	9	0	0.0
令和2年	316	302	95.6	335	241	0	94	0	0	291	0	11	0	0.0
保健所	/			210	183	-	27	-	-	/				
委託分				113	58	-	55	-	-					
その他				12	-	-	12	-	-					

※保健所採血等による実施は保健所に、受診券による実施は委託分に計上

(9) 管理健診実施状況

表1-(9) 管理健診実施状況

区分 年	対象者数 (実人数) ①	実施者数 (実人数) ②	実施率 ②/① (%)	実施件数 (延件数)	エックス線撮影	喀痰検査		結果(実人数)			
						塗抹	培養	観察不要	経過観察	要医療③	要医療率 ③/② (%)
平成30年	196	174	88.8	397	265	66	66	63	111	0	0
令和元年	173	152	87.9	293	221	36	36	65	87	0	0
令和2年	160	119	74.4	232	172	30	30	45	74	0	0
保健所	/			15	15	-	-	/			
委託分				213	153	30	30				
その他				4	4	-	-				

(10) 結核医療費公費負担診査状況

表1-(10)-ア 通院患者に対する結核医療費公費負担診査状況(37条の2)

(単位:件)

区分 年	総数			被用者保険						国民健康保険			後期高齢者			生活保護法			その他		
				本人			家族			保険											
	諮問	合格	不合格	諮問	合格	不合格	諮問	合格	不合格	諮問	合格	不合格	諮問	合格	不合格	諮問	合格	不合格	諮問	合格	不合格
平成30年	137	137	0	44	44	0	14	14	0	33	33	0	36	36	0	10	10	0	0	0	0
令和元年	131	126	5	47	45	2	13	13	0	28	27	1	34	32	2	9	9	0	0	0	0
令和2年	111	110	1	37	37	0	0	0	0	26	25	1	40	40	0	8	8	0	0	0	0

表1-(10)-イ 入院患者に対する結核医療費公費負担状況(37条)

(単位:件)

区分 年	総数	被用者保険			国民健康保険	後期高齢者	生活保護法	その他
		本人	家族					
平成30年	26	6	2	7	8	3	0	
令和元年	12	2	1	2	6	1	0	
令和2年	20	5	0	5	7	3	0	

※本表は実人数で計上

(11) 就業制限通知及び入院勧告並びに入院措置数

表1-(11)-ア 就業制限通知数 (単位:件)

区分 年	総数
平成30年	27
令和元年	16
令和2年	34

表1-(11)-イ 入院勧告数 (単位:件)

区分 年	応急入院勧告数 (19条第1項)	入院勧告数 (20条第1項)	入院延長勧告 通知数 (20条第4項)
平成30年	26	26	54
令和元年	12	12	30
令和2年	19	19	23

表1-(11)-ウ 入院措置数

(単位:件)

区分 年	入院措置数
平成30年	0
令和元年	1
令和2年	0

(12) ツベルクリン反応検査・IGRA検査実施状況

表1-(12)-ア ツベルクリン反応検査実施状況 (単位:件)

年	ツ反検査数 (延件数)		発赤径			被検者の年齢		
	保健所	委託分	陰性	30mm 未満	30mm 以上	未就学児	小学生	その他
平成30年	0	11	2	9	0	11	0	0
令和元年	0	5	2	3	0	2	1	0
令和2年	0	2	2	0	0	2	0	0

表1-(12)-イ IGRA検査実施状況 (単位:件)

年	IGRA検査数(延件数)		結果			
	保健所	委託分	陰性	判定保留	陽性	判定不可
平成30年	167	141	276	13	18	1
令和元年	272	58	288	2	24	16
令和2年	204	75	261	1	17	0

(13) エックス線検査実施状況

表1-(13) エックス線検査実施状況 (単位:件)

年	総数		接触者		管理	
	保健所	委託分	保健所	委託分	保健所	委託分
平成30年	48	272	35	41	13	231
令和元年	114	301	103	101	11	200
令和2年	58	217	43	64	15	153

(14) 定期結核健康診断実施報告状況

表1 - (14) 定期結核健康診断実施報告状況

(単位:人)

年 区分	項目	対象者数 ①	健診者数 ②	健診率 ②/① (%)	間接撮影 件数	直接撮影 件数	喀痰検査 件数	発病のおそれ がある者の 数	患者発見 数③	患者発見 率 ③/② (%)
	平成30年度		157,810	60,621	38.4	19,204	41,500	94	5	1
令和元年度		159,844	60,596	37.9	20,251	40,345	38	6	5	0.0083
令和2年度		160,044	53,899	33.7	8,821	45,050	29	0	1	0.0019
内 訳	学校長 (高校以上の生徒・学生)	17,437	14,412	82.7	4,443	9,969	0	0	0	0
	施設長 福祉施設入所者 (65歳以上)	2,173	2,075	95.5	471	1,604	4	0	0	0
	施設長 その他施設 入所者	0	0	0	-	-	-	-	-	-
	事業者	18,044	17,029	94.4	3,907	13,094	25	0	1	0.0059
	市町村長	122,390	20,383	16.7	0	20,383	0	0	0	0

(15) 結核予防啓発活動実施状況

表1 - (15) 結核予防啓発活動実施状況

実施日	場 所	形 態	テ ー マ	実施対象	参加人数 (人)
令和2年9月 29日	小中学校、高等学校、 大学、専門学校 高齢者施設 病院、助産所、診療所、 歯科診療所	リーフレット 配布	結核の知識向上 と蔓延予防	小中学校、 高等学校、 大学、専門 学校 高齢者施設 病院、助産 所、診療所、 歯科診療所	662 施設

2 感染症予防事業

(1) 1類感染症発生状況

表2- (1) 1類感染症発生状況 (発生届受理数) (単位:人)

年	疾患名	人数	市町村
令和2年	-	-	-

(2) 2類感染症発生状況 (結核は除く)

表2- (2) 2類感染症発生状況 (発生届受理数) (単位:人)

年	疾患名	人数	市町村
令和2年	-	-	-

(3) 3類感染症発生状況

表2- (3) 3類感染症発生状況 (発生届受理数) (単位:人)

年・市町村	病類 総数	コレラ	細菌性赤痢	腸管出血性	腸チフス	パラチフス
				大腸菌 感染症		
平成30年	8	0	1	7	0	0
令和元年	5	0	0	5	0	0
令和2年	5	0	0	5	0	0
習志野市	1	0	0	1	0	0
八千代市	0	0	0	0	0	0
鎌ヶ谷市	1	0	0	1	0	0
その他 (管外)	3	0	0	3	0	0

(4) 4類感染症発生状況

表2-(4) 4類感染症病発生状況(発生届受理数)

(単位:人)

疾患名		平成30年	令和元年	令和2年
1	E型肝炎	0	0	1
2	ウエストナイル熱	0	0	0
3	A型肝炎	4	2	0
4	エキノコックス症	0	0	0
5	黄熱	0	0	0
6	オウム病	0	0	0
7	オムスク出血熱	0	0	0
8	回帰熱	0	0	0
9	キャサヌル森林病	0	0	0
10	Q熱	0	0	0
11	狂犬病	0	0	0
12	コクシジオイデス症	0	0	0
13	サル痘	0	0	0
14	ジカウイルス感染症	0	0	0
15	重症熱性血小板減少症候群(病原体がフ レボウイルス属SFTSウイルスであ るものに限る。)	0	0	0
16	腎症候性出血熱	0	0	0
17	西部ウマ脳炎	0	0	0
18	ダニ媒介脳炎	0	0	0
19	炭疽	0	0	0
20	チングニア熱	0	0	0
21	つつが虫病	0	0	1
22	デング熱	0	1	0
23	東部ウマ脳炎	0	0	0
24	鳥インフルエンザ(鳥インフルエンザ (H5N1及びH7N9)を除く)	0	0	0
25	ニパウイルス感染症	0	0	0
26	日本紅斑熱	0	0	0
27	日本脳炎	0	0	0
28	ハンタウイルス肺症候群	0	0	0
29	Bウイルス病	0	0	0
30	鼻疽	0	0	0
31	ブルセラ症	0	0	0
32	ベネズエラウマ脳炎	0	0	0
33	ヘンドラウイルス感染症	0	0	0
34	発しんチフス	0	0	0
35	ボツリヌス症	0	0	0
36	マラリア	0	0	0
37	野兎病	0	0	0
38	ライム病	0	0	0
39	リッサウイルス感染症	0	0	0
40	リフトバレー熱	0	0	0
41	類鼻疽	0	0	0
42	レジオネラ症	6	11	4
43	レプトスピラ症	0	0	0
44	ロッキー山紅斑熱	0	0	0

※14の疾患は平成28年2月から届出の対象となった。

(5) 5類感染症発生状況

ア 感染症発生動向調査事業に基づく全数把握対象感染症

表2-(5)-ア 5類感染症発生状況(発生届受理数)

(単位:人)

疾患名		平成30年	令和元年	令和2年
1	アメーバ赤痢	3	1	2
2	ウイルス性肝炎(E型肝炎及びA型肝炎を除く)	0	1	1
3	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	6	9	7
4	急性弛緩性麻痺(急性灰白髄炎を除く。)	1	0	0
5	急性脳炎(ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ベネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く)	6	8	7
6	クリプトスポリジウム症	0	0	0
7	クロイツフェルト・ヤコブ病	2	2	1
8	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	2	3	2
9	後天性免疫不全症候群	2	0	0
10	ジアルジア症	0	0	0
11	侵襲性インフルエンザ菌感染症	0	1	0
12	侵襲性髄膜炎菌感染症	0	0	0
13	侵襲性肺炎球菌感染症	7	3	5
14	水痘(入院例に限る。)	1	1	1
15	先天性風しん症候群	0	0	0
16	梅毒	13	16	18
17	播種性クリプトコックス症	0	0	0
18	破傷風	0	3	0
19	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症	0	0	0
20	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	1	0	0
21	百日咳	17	31	2
22	風しん	40	21	0
23	麻しん	0	5	0
24	薬剤耐性アシネトバクター感染症	0	1	0

※ 4の疾患は平成30年5月から届出の対象となった。

※ 21の疾患は平成30年1月から届出の対象となった。

イ 感染症発生動向調査事業に基づく定点報告状況

(ア) 患者定点

a 患者定点医療機関

表 2 - (5) -イ- (ア) - a 患者定点医療機関数 (単位: 箇所)

インフルエンザ	小 児 科	眼 科	性 感 染 症	基 幹	疑 似 症
16	10	2	3	1	0

b 定点把握対象疾患

表 2 - (5) -イ- (ア) - b 定点把握対象疾患状況 (単位: 人)

	疾 患 名	平成 30 年	令和元年	令和 2 年
1	インフルエンザ(鳥インフルエンザ及び 新型インフルエンザ等感染症を除く)	6,831	6,495	2,023
2	RS ウイルス感染症	270	284	14
3	咽頭結膜熱	280	246	75
4	A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1,201	1,095	456
5	感染性胃腸炎	1,884	2,072	887
6	水痘	212	282	120
7	手足口病	373	2,012	45
8	伝染性紅斑	337	369	29
9	突発性発しん	230	214	182
10	ヘルパンギーナ	662	501	54
11	流行性耳下腺炎	69	71	49
12	急性出血性結膜炎	1	1	0
13	流行性角結膜炎	203	141	48
14	性器クラミジア感染症	66	66	68
15	性器ヘルペスウイルス感染症	3	4	5
16	尖圭コンジローマ	1	2	2
17	淋菌感染症	18	21	14
18	感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスで あるものに限る。)	0	0	0
19	クラミジア肺炎(オウム病を除く)	0	0	0
20	細菌性髄膜炎(髄膜炎菌、肺炎球菌、イ ンフルエンザ菌を原因として同定され た場合を除く。)	0	0	1
21	マイコプラズマ肺炎	0	0	0
22	無菌性髄膜炎	0	0	0
23	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	10	14	7
24	メシチリン耐性黄色ブドウ菌感染症	34	46	53
25	薬剤耐性緑膿菌感染症	0	0	0

(イ) 病原体定点

表 2 - (5) -イ- (イ) 病原体定点医療機関及び検体提供数

区 分	インフルエンザ	小 児 科	眼 科	基 幹
医療機関数(箇所)	2	2	1	1
検体提供数(件)	0	0	0	0

(6) 指定感染症発生状況

表2-(6) 指定感染症発生状況 (発生届受理数) (単位:人)

年	疾患名	人数	市町村
令和2年	新型コロナウイルス感染症	434	習志野市
		400	八千代市
		210	鎌ヶ谷市
		127	その他(管外)

(7) その他

表2-(7) インフルエンザ様疾患届出状況 (単位:件)

年度 区分	届出 施設数	届出 患者数	措置			
			学級 閉鎖数	学年 閉鎖数	休校数	その他
平成30年度	68	1,887	421	36	5	0
令和元年度	51	1,233	143	6	0	0
令和2年度	0	0	0	0	0	0
幼稚園	-	-	-	-	-	-
小学校	-	-	-	-	-	-
中学校	-	-	-	-	-	-
高等学校	-	-	-	-	-	-
その他	-	-	-	-	-	-

(8) 感染症発生に伴う健康調査及び検査実施状況

ア 1類感染症

表2-(8)-ア 1類感染症発生に伴う健康調査及び検査実施状況

年度	病類	疾患名	調査 (人)	検査 (件)
令和2年度		-	-	-

イ 2類感染症

表2-(8)-イ 2類感染症発生に伴う健康調査及び検査実施状況 (結核は除く)

年度	病類	疾患名	調査 (人)	検査 (件)
令和2年度		-	-	-

ウ 3類感染症

表2-(8)-ウ 3類感染症発生に伴う患者健康調査及び検便実施状況
(単位：調査(人)，検便(件))

病類 年度	総数		コレラ		細菌性赤痢		腸管出血性 大腸菌 感染症		腸チフス		パラチフス		菌陽性者数
	調査	検便	調査	検便	調査	検便	調査	検便	調査	検便	調査	検便	
平成30年度	20	20	0	-	3	4	17	16	0	-	0	-	0
令和元年度	8	24	0	-	2	2	6	22	0	-	0	-	5
令和2年度	4	20	0	-	0	-	4	20	0	-	0	-	0

エ 4類感染症

表2-(8)-エ 4類感染症患者健康調査状況

区分	疾患名	調査(人)
令和2年度	つつが虫病	2
	E型肝炎	2
	レジオネラ症	4

オ 5類感染症

表2-(8)-オ 5類感染症患者健康調査状況

区分	疾患名	調査(人)
令和2年度	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	7
	急性脳炎	7
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1
	風しん	1

カ 指定感染症

表2-(8)-カ 指定感染症健康調査状況

区分	疾患名	調査(人)
令和2年度	新型コロナウイルス感染症	2,902

(9) 管外での感染症発生（疑いを含む）に伴う調査状況及び検便実施状況

表2-(9) 管外での感染症発生（疑いを含む）に伴う調査数及び検便実施数

区分 年度	総 数	管外での感染症 発生に伴う調査数 (人) (検疫通報除く)	検疫通報に伴う 接触者及び同行者 調査数(人)	検便実施者数(件)	検 出 菌 (件)			
					コレ ラ	赤 痢	○ 157	そ の 他
平成30年度	21	21	0	1	0	0	0	0
令和元年度	71	71	2	73	0	0	0	5
令和2年度	2	2	0	0	-	-	-	-

(10) 就業制限・入院勧告通知数（結核を除く）

表2-(10)-ア 就業制限通知数

(単位：件)

区分 年度	疾 患 名				計
	腸管出血性 大腸菌 感染症	細菌性赤痢	腸チフス	新型コロナウ イルス感染症	
平成30年度	7	1	0	-	8
令和元年度	5	0	0	-	5
令和2年度	3	0	0	2,902	2,905

表2-(10)-イ 入院勧告通知数

(単位：件)

区分 年度	疾 患 名	計
	新型コロナウイルス感染症	
平成30年度	-	-
令和元年度	2	2
令和2年度	630	630

(11) 感染症予防啓発活動実施状況

ア 市・医療機関、社会福祉施設、学校等への支援状況

新型コロナウイルス感染症の集団発生があった施設11件834名に対し、調査及び感染拡大防止のための指導を行った。

イ 感染症情報ネットワーク事業

週ごとに管内の感染症発生状況を取りまとめ、管内の医療機関、社会福祉施設、市及び消防本部等の関係機関に対し、毎週情報提供を行った。

(12) 感染症健康危機管理事業

表2-(12)-ア 地域健康危機管理推進会議開催状況

開催日	参加人数(人)	主な内容
4月3日	29	新型コロナウイルス感染症に関する情報共有

表2-(12)-イ 新型インフルエンザ等訓練、その他の会議

開催日	参加人数(人)	主な内容
6月1日	49	東葛地区新型コロナウイルス感染症受け入れ医療機関の連絡会
6月4日	8	新型コロナウイルス感染症の移送に関する情報共有
7月16日	20	新型コロナウイルス感染症流行時における避難所運営について
11月25日	16	次のインフルエンザ流行期のための体制整備について
2月24日	5	新型コロナウイルス感染症の移送に関する協定の運用について

3 エイズ対策事業

(1) エイズ相談受付状況

表3-(1) エイズ相談受付状況 (単位: 件)

年度	性別	相談方法	性別		小計	合計
			男	女		
平成30年度		電話相談	10	5	15	303
		来所相談	178	105	283	
		その他	5	0	5	
令和元年度		電話相談	3	2	5	288
		来所相談	189	94	283	
		その他	0	0	0	
令2年度		電話相談	84	23	107	111
		来所相談	4	0	4	
		その他	0	0	0	

(2) HIV・性感染症・肝炎検査受付状況

表3-(2)-ア HIV検査受付状況 (単位：件)

年度 年齢階級		性別			外 国 籍 者数(再)	確 認 検 査 件 数
		男	女	合 計		
平成 30 年度		177	106	283	5	3
令和 元 年度		187	93	280	7	1
令和 2 年度		-	-	-	-	-
年 階 級	～19 歳	-	-	-	-	-
	20 歳～29 歳	-	-	-	-	-
	30 歳～39 歳	-	-	-	-	-
	40 歳～49 歳	-	-	-	-	-
	50 歳～59 歳	-	-	-	-	-
	60 歳～	-	-	-	-	-
	不 明	-	-	-	-	-

※令和2年度は新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため検査を休止した。

表3-(2)-イ 性感染症・肝炎検査受付状況 (単位：件)

年度	検査 性別	クラミジア 検査			梅毒検査			淋病検査			肝炎検査					
											C型肝炎検査			B型肝炎検査		
		計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女
平成 30 年度		254	165	89	279	174	105	-	-	-	277	171	106	277	171	106
令和 元 年度		260	177	83	275	185	90	-	-	-	278	185	93	279	185	94
令和 2 年度		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

※肝炎検査は肝炎対策事業として実施

※淋病の検査は令和2年度から実施している。

※令和2年度は新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため検査を休止した。

4 原爆被爆者対策事業

被爆者の健康増進を図るため、被爆者健康診断及び健康相談を年2回実施し、健康の保持増進を図った。

(1) 被爆者手帳交付状況

表4-(1) 被爆者手帳交付状況 (単位：件)

年度 市町村	区分	前年度末 手帳交付数	新規	転入	転出	死亡	当該年度末 手帳交付数
平成30年		182(5)	1	5	1	11	176(5)
令和元年度		176(5)	-	5	-	8	173(5)
令和2年度		173(5)	-	1	-	12	162(5)
習志野市		61(1)	-	-	-	4	57(1)
八千代市		67(2)	-	1	-	3	65(2)
鎌ヶ谷市		45(2)	-	-	-	5	40(2)

(注) () は被爆者健康診断受診証交付数で総数に含まず。

(2) 被爆者健康診断実施状況

表4-(2) 被爆者健康診断実施状況 (単位：人)

年度	施設		対象者数	受診者数	受診率(%)	要精検者数
平成30年度	保健所	前期	182	16	8.8	4
		後期	175	10	5.7	5
	委託医療機関		-	42	-	16
令和元年度	保健所	前期	175	15	8.6	11
		後期	175	16	9.1	12
	委託医療機関		-	57	-	15
令和2年度	保健所	前期	-	-	-	-
		後期	-	-	-	-
	委託医療機関		-	30	-	13

※令和2年度は新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため保健所の健康診断を休止した。

(3) 原爆援護法に基づく各種手当の支給状況

表4-(3) 原爆援護法に基づく各種手当の支給状況 (単位：件)

区分 \ 年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
総 数	158	150	147
医療特別手当	5	4	3
特別手当	2	4	4
原子爆弾小頭症手当	-	-	-
健康管理手当	136	133	127
保健手当	4	3	2
介護手当	-	-	-
葬 祭 料	11	6	11
健康手当	147	144	136

(注) 健康手当は、県単独事業であり総数に含まず。